

# 「性別による固定観念～ランドセルから見るジェンダー観～」

本間麻里愛

性別による固定観念に着目し、特にランドセルからジェンダー観を追及した。赤と黒の二色が定番だったランドセルは、現在ではカラーバリエーション、そしてデザインが大きく変化した。また、世界各国の通学カバンと売り場を比較し研究した。具体的には、ランドセル売り場で販売法の傾向などを分析するとともに、一般の方と大学生、幼稚園の父兄を対象にアンケートを行った。ランドセルのパフレットからも、販売傾向や男女による差異を分析した。また、実際に幼稚園に行き園児たちの父兄にも調査を実施した。男の子は現在も黒が圧倒的に人気カラーという結果になったが、女の子は人気色が分かれ分散した。定番の赤は女の子の絶対的カラーとは言えない色に変化した。男児用ランドセルのカラーバリエーションは女の子と比較すると少ないが、女兒用は色とデザイン共に豊富で選択肢がとても広く、ランドセルは女の子の「ファッションアイテム」化した。デザインからかっこよさや可愛らしさが表現されている為、色でイメージされてきたジェンダー規範が変わった。世界各国の通学カバンでも似た研究結果となった。